

人文社会科学部 人文社会科学科 アドミッション・ポリシー

人文社会科学部人文社会科学科は、「現代社会のグローバルな課題やローカルな課題の解決に取り組む人材」を養成します。

本学部では「人文科学・社会科学の中の特定の学問分野のみならず、課題の解決に関連のある人文科学・社会科学の他の学問分野を見つけたいという旺盛な好奇心を持つ者」を求めます。

学部・学科共通のアドミッション・ポリシーに加えて、コース個々のアドミッション・ポリシーを以下に示します。

■人文科学コース

人文科学コースは、「哲学・心理学・歴史学・地理学・文学等について学び、グローバルな視点とローカルな視点の双方から過去や現在の地域文化の特性や、人間そのものに対する考え方について批判的な精神をもって理解し、社会・文化の維持・発展に貢献できる人間」を養成します。

本コースでは、このような人材養成の基盤となる、以下の資質を有する者を求めます。

知識・技能

1. 国語・外国語・倫理・現代社会・歴史・地理等の科目を高等学校等で履修し、それらの基礎的事項を理解している。
2. 主として言語による、正確で論理的な表現技術を身につけている。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を論理的にとらえ、判断し、的確に表現することができる。

主体性・多様性・協働性（※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1. 地域の文化や地域社会の課題、人類全体に共通の普遍的な問題について、哲学・心理学・歴史学・地理学・文学等の人文科学の専門的な知識を体系的に学び、それらの多様な価値観を受けとめて理解し、主体的に考える能力を身につけている。

■国際社会コース

国際社会コースは、「多様な視点を持って異文化・自文化を理解し、グローバル化に対する批判的考察ができる人間、また言語・文化・社会に関する専門的知識と外国語の運用能力を生かして、グローバル社会の課題解決に貢献できる人間」を養成します。

本コースでは、このような人材養成の基盤となる、以下の資質を有する者を求めます。

知識・技能

1. 多元的価値を学び、理解するのに必要な基礎的な素養、すなわち高等学校卒業程度の教科学習（「外国語」を中心とした教科）に関する事項の理解と知識を有する。
2. 十分な日本語力と高等学校卒業程度の外国語によるコミュニケーションの技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 言語・文化・社会の問題を多面的・多角的に考察し、言語・文化・社会の多様性を柔軟に判断できる。
2. 目的や場面に応じて適切な言語とメディアを選択し、学習の成果などを発信する基礎的な力を有する。

主体性・多様性・協働性（※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1. 世界の人々と積極的に関わり、地域社会に貢献する素養がある。

■社会科学コース

社会科学コースは、「経済学・経営学・会計学・法学・政治学等について複合的に学び、社会制度に関する幅広い教養と専門的能力を身につけ、社会的問題に実践的に取り組む人間」を養成します。

本コースでは、このような人材養成の基盤となる、以下の資質を有する者を求めます。

知識・技能

1. 高等学校等で履修した科目について基礎的事項を理解している。
2. 社会科系の科目を積極的に学び、読書等を通じ、社会制度、社会問題に関する知識や理解力を高める習慣を獲得している。

思考力・判断力・表現力

1. 社会に存在する諸問題の解決に、専門・学際両面から取り組むための論理的思考力と理性的判断力を有する。
2. 社会や自己を客観的にとらえることができ、自己の考えを他者に伝わるように表現することができる。

主体性・多様性・協働性（※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1. 経済学・経営学・会計学・法学・政治学等に関連する社会的なことがらについて、主体的に課題を発見し、多面的に課題を検討して、課題の解決に取り組む意思がある。